

国際博覧会推進本部（第1回）

議事録

日 時：令和2年12月21日（月） 9：20－9：35

場 所：官邸2階大ホール

出席者：菅内閣総理大臣、麻生副総理・財務大臣・内閣府特命担当大臣、加藤内閣官房長官、武田総務大臣、上川法務大臣、茂木外務大臣、萩生田文部科学大臣、田村厚生労働大臣、野上農林水産大臣、梶山経済産業大臣・内閣府特命担当大臣、赤羽国土交通大臣、小泉環境大臣・内閣府特命担当大臣、岸防衛大臣、平沢復興大臣、小此木国家公安委員会委員長・内閣府特命担当大臣、河野内閣府特命担当大臣、坂本内閣府特命担当大臣、平井内閣府特命担当大臣、橋本内閣府特命担当大臣、井上国際博覧会担当大臣・内閣府特命担当大臣、赤澤内閣府副大臣、坂井内閣官房副長官、岡田内閣官房副長官、杉田内閣官房副長官

【井上大臣】

ただ今から、「国際博覧会推進本部」を開催いたします。御多忙の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。

本日の議題について、資料に沿ってご説明いたします。

まず、「2025年に開催される国際博覧会（大阪・関西万博）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針（案）」について、資料1の概要に沿ってご説明いたします。

本基本方針は、「平成37年に開催される国際博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律」に基づき、大阪・関西万博に関連する施策の立案と実行にあたっての基本的な考え方や施策の方向について明らかにするものです。

1 ページを御覧ください。

「Ⅰはじめに」「Ⅱ基本的な考え方」「Ⅲ大阪・関西万博の円滑な準備及び運営」の3部構成としており、Ⅰの「はじめに」では、

○大阪・関西万博の意義

○ポストコロナの経済・社会への転換

等を示しております。

2 ページを御覧ください。

Ⅱの「基本的な考え方」では、

○メインテーマの『いのち輝く未来社会のデザイン』、サブテーマの『Saving Lives（いのちを救う）』『Empowering Lives（いのちに力を与える）』『Connecting

Lives（いのちをつなぐ）』、について、それぞれに焦点を当てた展示を通じてテーマの具体化に取り組むこと、

- 大阪・関西万博を、新たな技術やシステムを実証する「未来社会の実験場」とすること、
 - カーボンニュートラルを目指し、日本の革新的な技術を通して世界に向けて脱炭素社会の在り方を示していくこと、
 - デジタル化等を駆使した「新たな国際博覧会の形」を提示していくこと、
 - 2030年のSDG s の目標達成とその先の社会ビジョンの構築に貢献すること、
 - 次世代に誇れる遺産を創出し、大阪・関西万博の理念・成果を継承・発展させていくこと、
- を示すとともに、大阪・関西万博を通じて、
- 課題解決の姿をショーケース化して世界に発信すること、
 - 多様な文化、価値観の重なりを創出すること、
 - 復興を成し遂げつつある姿を世界に発信すること、
 - 日本が先頭にたち、ポストコロナの経済社会への転換等を目指し、変革・変容を国際社会と共創していくこと、を示しております。

さらに、

- 政府、博覧会協会、地方公共団体、経済界、学界などが連携し、
- 科学技術・イノベーション、宇宙、海洋、健康・医療、クールジャパンなど、施策を総動員して、オールジャパンで取組を進めていくこととしております。

3 ページをご覧ください。

Ⅲの「大阪・関西万博の円滑な準備及び運営」では、

- 各国・国際機関の参加・出展の確保
 - セキュリティや安全安心の確保
 - 来場者や運営関係者の安全・円滑な輸送
 - 会場の周辺インフラの整備等
 - ユニバーサルデザインの考えに基づいた整備
 - 環境問題への対応
 - ICTシステムの構築及び活用
 - 外国来訪者の受入れのための整備
 - 全国的な機運醸成
- 等に取り組むことを示しております。

以上が基本方針の概要です。

次に、資料3の「国際博覧会推進本部の運営（案）」及び資料4の「国際博覧会推進本部資料提供等規則（案）」について、記載のとおり、運営することとしたいと考えて

おります。

最後に、資料5をご覧ください。

本基本方針に沿って、政府一体となって、効率的かつ円滑に大阪・関西万博の準備を加速していくため、関係府省庁連絡会議を開催することにしたいと考えております。

それでは意見交換に移ります。まず、梶山経済産業大臣、よろしく申し上げます。

①梶山経済産業大臣

大阪・関西万博は、世界に向けて日本の魅力を発信する絶好の機会です。

経済産業省としては、「未来社会の実験場」となる会場で、カーボンニュートラル、デジタル、健康・医療など、日本が持つ技術力や創造力を発揮して、世界を驚かせる万博となるよう、関係省庁と連携しながら、引き続き尽力をまいります。以上です。

②茂木外務大臣

大阪・関西万博において国際社会に広く日本の魅力を発信するとともに、SDGs達成に向けた取組を加速化する重要な機会とするため、外務省としても、各国及び国際機関の参加・出展に向け参加招請活動に全力で取り組みます。以上です。

③野上農林水産大臣

和食は世界に誇る文化遺産であり、万博を通じてその魅力を世界に発信するとともに、農林水産物・食品の更なる輸出拡大につなげてまいります。

④赤羽国土交通大臣

国土交通省といたしましては、万博が未来社会の体験の場となるよう空飛ぶクルマ等の実証に協力するとともに、会場の周辺インフラの整備や会場への交通アクセス機能の確保、海上警備等のセキュリティ対策、またハード・ソフト両面のバリアフリー環境の整備等について、関係省庁や地元自治体等と緊密に連携し、取組を進めて参ります。以上です。

⑤小泉環境大臣

大阪・関西万博は、2050年までのカーボンニュートラルの実現に向けた、日本発の新たなライフスタイルや地域の在り方を発信する貴重な機会となります。

さらに3R促進なども含め、環境省としても大阪・関西万博の成功のために積極的に貢献してまいります。

【井上大臣】

ありがとうございました。それでは、議論はここまでとさせていただきます。

本日お諮りした資料1から5について、本案のとおり、国際博覧会推進本部決定とし

たいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

ありがとうございます。それでは、本案のとおり決定いたします。最後に本部長であります菅総理から、締めくくりのご挨拶をいただきたいと思います。プレスが入室しますので、少々お待ちください。

[プレス入室]

それでは、菅総理、よろしくお願いいたします。

【菅内閣総理大臣】

2025年の大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」と「いのちを救う、いのちに力を与える、いのちをつなぐ」がテーマであります。

「未来社会の実験場」の整備、カーボンニュートラルを目指す上での大阪・関西万博の形、デジタル化等を駆使した「新たな万博の形」の提示、こうした取組により、新型コロナウイルス感染症を乗り越え、日本の伝統や魅力、文化を世界に発信する最高の機会にしていく必要があると思います。

今回、大阪・関西万博に向けた、政府の基本方針を決定いたしました。この方針に基づき、大阪・関西万博の成功に向け、準備を加速させる必要があります。

井上大臣を中心に全閣僚一丸となり、また、博覧会協会や大阪府・大阪市など関係自治体、経済界なども含め、オールジャパンで大阪・関西万博を成功に導くよう、しっかりと対応してまいります。

【井上大臣】

菅総理、ありがとうございました。それではプレスの方はご退室をお願いいたします。

[プレス退室]

本日の議事内容については、資料を含め内閣官房から公表することを予定しておりますので、ご了承ください。

本部決定した基本方針については、この後の閣議で閣議決定を行います。菅総理からご発言がありましたとおり、大阪・関西万博の成功に向けて、引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上で閉会いたします。本日はありがとうございました。

以上